

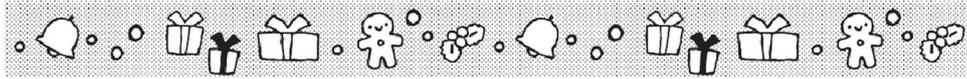


12月 いちごぐみだよ!

2021年 12月

尚徳福祉会 末長こぐま保育園

朝晩は冷え込み、いよいよ冬の訪れを感じるようになりました。天気が良いと日中はぽかぽかと暖かく、気温差によって体調を崩しやすくなる時期です。水分補給や加湿・換気を行い、元気に過ごせるようにしていきたいと思います。



自分でやりたいの!

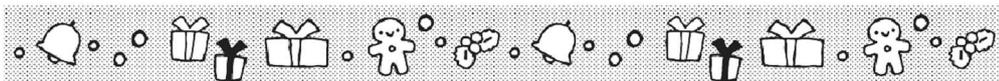
様々なことをやってみたい!と思う気持ちが育まれています。着替えや食事など、毎日行っている身のまわりのことは特に「自分でやりたい」の気持ちが強くなってきました。とはいえまだまだ自分で完璧にできる力はなく、怒ってしまうことも。園では「見ているからね」「手伝ってほしかったらいてね」「少しだけ手伝おうか?」と声を掛けながら見守り、子どもが訴えてきたときに手伝っています。

ゆとりのあるサイズ、伸縮性のある生地 of 衣類を選ぶと頭や手足を通しやすく、より楽しく着替えられます。

遊びが広がる♪

心身の成長とともに、遊び方も変わってきました。積まれた積み木を崩す、車を走らせる、保育者の真似をしてみまごどで食べる、といった単純な遊びから、崩すために自分で積み上げて喜び、車を連結させ棚や台の上を道路に見立てて走らせ、鍋で料理を作ってテーブルに運んで食べる、というように自分で考えて遊ぶ姿が多くなりました。

また、子ども同士の関わりも更に増え、一人が楽しそうなことを始めると他の子どもも集まってきて同じ動きをし、声をあげて笑う姿は微笑ましいです。



葉っぱ!

散歩に出るとあちこち指差して「ハッパ!」と口々に言う子どもたち。特に公園では、落ち葉が沢山集まっている場所を見付けると皆で踏んだり両手に持って落としたりして大喜びです。保育者がちぎって見せると次々に真似してちぎり、手に伝わる感触や心地良い音を楽しんでいます。

これから寒くなってきますが、今後も戸外活動を取り入れて全身で自然を感じていきたいと思えます。

移動動物園

今月 15 日に移動動物園があります。園庭にヤギやうさぎ、ひよこ、ポニーなどの動物がやってきて近くで観察したり、エサをあげたりしながら触れ合うことができます。

移動動物園が初めてのいちご組では例年、散歩で使っているバギーに乗り、始めは距離を取って動物を観察し、慣れてきたら近くでエサをあげたり触ってみたりするようにしています。

どんな様子が見られたかは当日にお話ししたいと思います。お楽しみに!